

## 畜産

### 実況

#### 1 平成28年度第7回石川・福井合同肉牛枝肉販売会（平成28年7月4日）

		頭数	単価 (円)	販売価格 (円)	枝肉重量 (kg)	BMS (No.)	ロース芯 面積 (cm <sup>2</sup> )	上物率 (%)
去勢	福井	12	2,839	1,407,249	494.0	8.0	58.4	92
	全体	36	2,631	1,282,936	486.6	7.6	58.6	89
雌	福井	12	2,750	1,236,519	452.3	5.8	61.4	75
	全体	26	2,575	1,149,498	446.7	6.2	61.4	77

全体の最高価格は、1,726,120円、去勢牛(勝平正×福之國×平茂勝)、28.1カ月齢、A-5(BMSNo12)、枝肉重量565.2kg、ロース芯面積74cm<sup>2</sup>であり、出生地は宮崎県であった。福井の枝肉単価は、前回より、去勢で113円高く、雌で17円高かった。

#### 2 平成28年度第8回石川・福井合同肉牛枝肉販売会（平成28年7月18日）

		頭数	単価 (円)	販売価格 (円)	枝肉重量 (kg)	BMS (No.)	ロース芯 面積 (cm <sup>2</sup> )	上物率 (%)
去勢	福井	15	2,945	1,442,878	489.8	7.9	60.9	100
	全体	34	2,850	1,353,439	472.3	7.4	58.2	91
雌	福井	13	2,860	1,253,597	436.3	6.9	61.8	85
	全体	35	2,686	1,120,370	415.3	6.1	57.3	74

全体の最高価格は、1,874,022円、去勢牛(花国安福×福栄×平茂勝)、28.2カ月齢、A-5(BMSNo12)、枝肉重量517.4kg、ロース芯面積72cm<sup>2</sup>であり、出生地は石川県であった。福井の枝肉単価は、前回より、去勢で107円高く、雌で111円高かった。

### 対策

#### ■今月の重点ポイント

- ・暑熱ストレスを緩和するため、畜舎内換気と送風・遮光対策を徹底する。
- ・給水施設の管理を徹底し、清潔な水を十分に飲める状態を維持する。
- ・嗜好性の高い良質粗飼料と塩分・ミネラルの給与に留意する。
- ・発情のわかりにくいこの時期にあえて、「発情注意牛のリスト化」と「観察強化」で、発情の見逃しを防ぐ。

#### 1 乳牛

##### (1) 暑熱対策

- ①暑熱の影響が大きい乾乳牛、分娩直後および高泌乳牛では暑熱対策を徹底する。
- ②暑熱ストレスを緩和するため、畜舎内の換気量を増加させ、大型扇風機で牛体に風を当てることにより、体感温度の低下を図る。牛舎内温度の上昇を抑えるため、日よけ、すだれ等で直射日光を遮る。
- ③体温上昇や激しい呼吸、反芻行動の中止などの熱射病が疑われる場合は、早めに獣医師等に相談する。

##### (2) 飼料給与

- ①飼槽は、常に清潔な状態を保ち、飼料の給与回数や掃き寄せ回数を増やすことにより、乳牛の食欲を高める。

- ②ウォーターカップの吐水量は毎日確認し、水槽の汚れはこまめに掃除する。清潔な水が十分に飲めるようにする。
- ③8月は乳成分率が低下する時期であり、乾物摂取量の低下防止とルーメンの発酵を安定させるため、嗜好性や消化性の高い良質な粗飼料を給与する。
- ④牛群検定を実施している農家では、MUNなどの乳成分データを毎検定後チェックし、給与飼料の過不足や栄養バランスに留意する。
- ⑤ルーメンアシドーシスの発生を予防するため、重曹（炭酸水素ナトリウム）などの給与を検討する。
- ⑥暑熱時に要求量が増えるカリ・ナトリウム・マグネシウムなどのミネラル類増給と、ビタミン類を補給し免疫力を高める。

### (3) 繁殖管理

- ①8月は暑熱の影響により、搾乳牛の膣内温度は40℃を超える個体もみられる。
- ②分娩前後の牛は、特に暑熱対策を徹底し、採食量の減少や体調の変化などを注意深く観察し、疾病などのトラブルを早期に発見する。
- ③発情徴候が微弱になる牛もいるので、発情注意牛をリスト化して、朝夕の観察回数を増やす。